

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度第5回朝霞市立朝霞第八小学校 学校運営協議会	
開催日時	令和7年3月5日（水） 午前 10時00分～ 午前 11時30分	
開催場所	朝霞市立朝霞第八小学校 2階 ランチルーム 各教室 朝霞市栄町5-1-41	
出席者及び欠席者の職・氏名	学校運営協議会委員 7名 事務局 1名（朝霞第八小学校教頭）	
議題	1. 学校評価・評価書について 2. 令和7年度学校経営方針 3. その他（卒業式・入学式・令和7年度行事予定について・学校運営協議会の取組について）	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度学校経営方針</li> <li>・学校評価</li> <li>・卒業式・入学式・令和7年度行事予定</li> </ul>	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法：委員長による確認	
傍聴者の数	傍聴者 1名	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 学校評価・評価書について

○委員長

- ・学校評価・評価書について、ご意見あればよろしく申し上げます。

○委員

- ・今年度のまとめ方は今後の見通しがもちやすい。
- ・体力向上の取組について、ブースはどのようなものにするか。
- ・学校の中で児童が楽しみに思うコーナーを作ってみてはどうか。
- ・握力の弱さは、鉛筆の筆圧、学習にも響くことなので改善させたい。

○校長

- ・握力向上コーナーを設置したいと考えている。

○委員長

- ・握力計は設置しないのか。
- ・記録を掲示してみてもどうか。
- ・上半身を使うスポーツが弱い。

○校長

- ・計測というよりはグリップ式のものを用意して児童が楽しみながら取り組めるようにしていきたい。

○委員

- ・あいさつの声が大きくなった。教職員の足並がそろった指導ができています。
- ・タブレットの使用が雑なのが気になる。
- ・午後の授業体制支援の構築が急務。家庭・地域にも声を出していかなければならない。

○委員長

- ・あいさつについてはどんな取組になっているか。
- ・タブレットの使い方についてどのように指導しているか。

○校長

- ・あいさつは、進んでできる児童が増えてきた。
- ・相手意識をもったあいさつをしようという指導を行っている教員もいる。
- ・〇〇先生、こんにちはといった具合に相手の名前も呼んであいさつできている児童もいる。
- ・校内ではいいが、地域の方へのあいさつもがんばってほしい。（交通指導員さん等へのあいさつを強化したい。）
- ・タブレットについては貸与されている意識をもたせたい。
- ・支援員等については、市役所案件。（予算の問題で難しい。）保護者にも働きかけていかなければならない。

○委員

- ・昔あそびの際、〇〇先生、こんにちはというあいさつができていた。
- ・教職員による指導の効果が出てきたと言えるのではないか。

○委員

- ・あいさつは公の場合ではなく、家でのあいさつも徹底できるとよい。今後も必要な力である。

○委員長

- ・社会へ出る際に必ずあいさつは必要となる。あいさつは基本であることを児童に意識させたい。

○委員

・登校班の集まりの際もあいさつができるとうい。

○委員

・防犯パトロールの研修会で、あいさつや声かけができてい町は防犯意識も高いと聞いた。

○委員

・学校の組織運営、教職員にどのように浸透させているのか。  
・有休をとりづらいと聞いたことがあるが、本校ではどうか。

○校長

・組織的に取り組むという点では、アンケートを見てもよくできている。  
・欠員の問題が大きい。欠員が生じるとい人間の負担が激増してしまう。  
・年休取得を推奨しているが、担任はやはり責任感から取得は難しい。

○委員長

・担任が休んだ時はどのような補教体制になるのか。

○校長

・専科の教員、専科授業で教材研究をしている教員、主幹教諭、教頭等が代わりに指導にあたっている。

○委員長

・欠員の原因をどう考えるか。

○校長

・原因は複数のため、これというものを断定はできない。

○委員長

・ブラックな職場のイメージがついているのが大きいのではないか。

○委員

・市独自の職員採用をしているか。

○校長

・定数は国で決められている。  
・制度的には充実させようという流れにはなっている。  
・とにかく人材がいない。

○委員長

・先生が働きやすい環境づくりをすることが必要である。  
・先生に余裕がなさすぎる。先生に気持ちの余裕を作り出したい。  
・先生の心の余裕を作ることができれば、学校アンケートの評価も上がると考える。

○委員

・臨時的任用の先生方が継続して指導していただけるようになるとよい。

○校長

・臨時的任用教員も最大3年までは同一校で働けるようになった。

○委員

・学校運営協議会委員がお願いした人材を活用できないか。

○校長

・急なお願いになってしまっている。

○教頭

・夏季休業中に教員も入った形での学校運営協議会において、年間指導計画を提示して、計画に組み込んでいく形はどうか。

## 2 令和7年度学校経営方針について

### ○委員長

- ・ご意見あればお願いしたい。

### ○委員

- ・安全・安心な学校づくりについて、児童引き渡しは、学童・放課後子ども教室と連携しているか。ぜひ想定をしてもらいたい。また、危機管理対応を見直してもらいたい。

### ○委員長

- ・朝霞第四中学校との連携は必須。
- ・東日本大震災の際のマニュアルは生きているのか。

### ○校長

- ・震度5弱以上で児童を留め置く。
- ・職員全員がとどまることは難しい。
- ・危機管理対応マニュアルは毎年見直しを行っている。

### ○委員

- ・朝霞第四中学校との連携が必須である。(朝霞第四中学校は防災備蓄庫がないため、独自に水、防寒具を購入した。)

### ○委員

- ・ふれあいデーとはどのような取組か。

### ○校長

- ・県で設定している働き方改革の一環である。

### ○委員

- ・学校事務職員が校務支援システムに詳しくれば先生方の負担軽減につながるのではないか。

### ○校長

- ・ICT支援員は配置されているが、児童のタブレット端末管理のみとなっている。

### ○委員

- ・登下校の際、保護者や地域の見守りについて、コロナ禍前のような形を取れないか。

### ○委員長

- ・共働き家族が70%以上で保護者が行うのは難しい。

### ○委員

- ・町内会へ働きかけてみてはどうか。

### ○委員

- ・町内会も人手不足で難しい。

### ○校長

- ・地域の方の力をお借りしたい。
- ・できる時にできることを行っていただく形を取りたい。

### ○委員長

- ・学校から地域への発信の頻度をあげていくことが大事ではないか。

### ○委員

- ・パトロール見守り隊のプレート作成がよいのではないか。

### ○委員

- ・わんわんパトロール(犬の散歩をしている方)を活用してはどうか。

### ○委員

・在宅の方も多くいるので、学校からの発信は必要である。

○委員

・児童が地域の方へ感謝の言葉を伝える場を設定してはどうか。

○委員

・学校から地域への呼びかけをどのようにしたらよいか。

○委員

・ふれあい推進事業のこれまでの保護者主体から変更して、地域が中心となる取組にシフトチェンジしていくことを考えている。

○委員

・働き方改革について、集金業務の負担軽減のため、アプリ導入はどうか。

○委員長

・市全体で取り組めないのか。

○校長

・利用料金・手数料が生じる関係で難しい。

○委員

・放課後子ども教室について、どのような取組になるのか。

○校長

・児童の居場所づくりという点で必要な事業であると考えている。

・実際には運営してみないとわからない。

・学校からの依頼ではない。

○委員

・1日定員100名である。

○委員長

・現場の負担になるのではないか。

○委員

・けがをした場合等の対応はどうなるのか。

○校長

・全て事業者が対応することとなっている。

○委員長

・学校応援団がスタートして、子供のためにやっている。ご苦労様です。の一言、何のボランティアで来校しているか、名札を工夫して顔と名前が児童や教員に伝わるようにしてほしい。教員との壁を取り除くことができると考える。

### 3 卒業式・入学式・令和7年度行事予定について

○教頭

### 4 その他

○委員

・ふるさと・地域との連携について、学校運営協議会として在校保護者へ伝えたい。これまでの取組をまとめたものを承認いただけたら t e t o r u で配信してもらいたい。

○委員

・学校運営協議会が全部コントロールしているような形ではなく、朝八小として保護者と先生の会や学校応援団とも協力しているというニュアンスで伝えるべき。

○教頭

・次回、令和7年度第1回学校運営協議会は、4月23日（水）14：00開始